

年月日 2012年08月09日(木・晴) = 24名

回数 2011期=第15回巡礼、2012期=第4回巡礼

五十番札所 玄通寺(げんつうじ)・・・ご朱印は、63番・保春寺で済み  
\* 本尊・観世音菩薩 \* 山号 古松山 \* 曹洞宗(下田・大安寺・末寺)  
\* 草創・1396(応永三年)以前  
\* 創立年代は、不明ですが、玄翁心昭(大寂院法王禅師)により下田との境の山頂に創建された。玄翁は応永三年一月七日没、なので草創はそれ以前です、山頂では不便な為、1912(明治四十五年)現在地に移転する。  
ご本尊真言 おん ありきや そわか

六十五番札所 最福寺(さいふくじ)・・・ご朱印は、43番・大安寺で済み  
\* 本尊・観世音菩薩 \* 山号 田村 \* 曹洞宗(大安寺・末寺) \* 草創・1500(明応九年)  
\* 創立当時は普濟庵といい、真言宗の寺であった、後に、大安寺三世僧・孝孫により曹洞宗最福寺と改める。  
ご本尊真言 おん ありきや そわか

六十六番札所 岩殿寺(がんでんじ)・・・ご朱印=0558~62-3249(徳沢)TELする  
\* 本尊・薬師如来 \* 山号 波次磯山 \* 真言宗(般若院・末寺) \* 草創・976(貞元二年) \* 本尊・薬師如来像は阿闍梨・丁快作  
\* 僧・継雲により創立、その後衰退していたのを、1273(文永十年)僧・丁快が再興する。当時は北條氏の庇護を受け隆盛を誇っていたが、1590(天正十八年)戦乱で炎上衰退し復興しないまま現在に至る。  
ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

六十七番札所 安楽寺(あんらくじ)・・・ご朱印は、本堂で各自。代金はポストに入れる  
\* 本尊・釈迦如来 \* 山号 太梅山 \* 曹洞宗(曹洞院・末寺) \* 草創・不明  
\* 創立当時は祥安寺といい、真言宗の寺であった。後に、1555(弘治元年)曹洞院四世僧・宗菊により曹洞宗に改める。  
ご本尊真言 のうまく さんまんだ ぼだなん ばく

六十八番札所 東林寺(とうりんじ)・・・ご朱印は、61番で貰う  
\* 本尊・薬師如来 \* 山号 廬岳山 \* 曹洞宗(曹洞院・末寺) \* 草創・1592-96(文禄年間) \* 本尊・薬師如来像は鎌倉時代中期の慶派仏師の作(修復済)。  
ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

六十一番札所 法泉寺(ほうせんじ)・・・0558-67~0156(藤池)TELする  
\* 本尊・大日如来 \* 山号 臥龍山 \* 曹洞宗(最福寺・末寺) \* 草創・1244(寛文二年)  
\* 開創当初は真言宗の小庵であった、1662(寛文二年)最福寺の僧・宝山順が曹洞宗の寺として再興とある。  
ご本尊真言 おん あびら うんけん ばざら だとばん

距離 約2 Km+約2 Km+約2 Km+約2 Km+約4 Km=約10 Km

タイム 裾野5:00-下土狩5:35-天城峠-下田-龍雲寺発7:40-八声トンネル-  
玄通寺8:20~35-最福寺9:05~20-岩殿寺9:40~10:00-安楽寺  
10:15~30-東林寺10:50~11:00-安楽寺11:10~12:20-  
午後12:30-法泉寺13:35~14:05-妻良トンネル手前14:20

温泉 下賀茂・銀の湯=700-



### 1. 玄通寺 8:20~35

前回最終の龍雲寺から出発。今回、夏ミカンはパス。八声トンネルを越え、一条タケノコ村に下る。無人スタンドでスイカが1000-で売っていた。玄通寺入り口は綺麗になっていた。保春寺住職がニコニコやって来た。入り口は、イノシシ除けとのこと。お勤め後、清流沿いを最福寺に下る。



### 2. 最福寺 9:05

上賀茂バス停の脇が最福寺参道入り口。ここも無住職。山門脇のお地藏さまが何故か印象的だった。ここから近くの岩殿寺に向かう。この辺りは、トイレが無く、困ってしまう。





3. 岩殿寺 9:40

ほどなく岩殿寺着。ここも無住職。ご朱印は檀家のTさんが担っている。トイレは、休業中の岩殿窯で借りた。



安楽寺



法泉寺

4. 岩殿寺から安楽寺に行き、東林寺に向かう。東林寺でお勤め後、バスで安楽寺に戻り、昼食・休憩。安楽寺は無住職だが、綺麗な感じのよい寺だった。これほどの寺が無住職は勿体ない。思わず、Nさんに「ここに住んだら」と勧めてしまった。(笑い) 昼食後、バスで東林寺に戻り、午後の巡礼。山を越え法泉寺を目指す。午後の日差しは容赦なかった。1時間半で寺着。東林寺のご朱印はここで貰う。以前、この住職が東林寺に行って亡くなった。しばらく、妻子がいたが今はいない。結局、今日の六ヶ寺全て「無住職」だった。南伊豆の人口減・過疎・高齢化を垣間見た。無住職は、やっぱり張り合いがないですね。



法泉寺